組合員数115,722人
支部数　921
読者数 69,981人
（5日現在）
〔連絡先〕☎03(5978)2751 FAX03(5978)2777
E-mail/honbu@nenkinsha-u.org
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。

# 年金者しんぶん

第317号 2016年5月15日（日）
（通巻第516号）
全日本年金者組合中央本部
〒170-0005東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
発行人　冨田　浩康　月刊1部100円（組合費に含む）
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

激甚災害

# 熊本地震

## 益城支部 被害甚大

### 全員無事 全壊・半壊で先行き不安濃く

倒壊した益城町の住宅地

4月14・16日に発生した熊本地震は大分県まで震源が広がり、その後も余震が続いています。避難所や車中泊などの生活が長引く避難者らは、健康障害や先行き不安がつのっています。

2度の震度7に襲われた熊本県益城町で活動する年金者組合益城支部は、直ちに組合員の被害状況を調べ、全員が避難して無事を確認しています。ただし組合員の自宅は34人中10人が全壊、他は全員が半壊で、再建や修理に要する多大な費用が心配されています。地震保険加入者は少なく、わずかな蓄えしかない中で支部は県本部に組合費の免除を求めています。

熊本地震の被害は5月6日現在、熊本・大分両県で死者は関連死疑いも含め67人、今なお1人が行方不明です。避難者は1万5175人、住宅の被害（全壊・半壊・一部破損）は6万3283棟となっています。

熊本県本部は全県の組合員の被害状況の把握に努めています。

なお、全労連共済は「火災共済見舞金」特別措置の検討をしています。

### 救援募金よびかけ 中央本部

年金者組合中央本部は、被災県本部と連絡をとって被害状況の把握に努めるとともに、4月19日付で全都道府県本部宛に「熊本地震被災者救援の緊急カンパ」を呼びかけました。中央本部に寄せられたカンパは全額を組合員の救援復興に充てることにしています。（よびかけと送金先は7面）

## サークルで増える仲間

### 愛知県本部 武豊、津島支部が先陣

仲間づくり
月間5・6月

津島支部の「藤まつり」

愛知県本部は春の仲間作り月間で308人の目標をかかげ、59支部が合計330人の拡大目標をもって奮闘中です。

去年12月に新支部長と新書記長になって初の月間を迎える武豊支部。4月15日に83歳の組合員がカラオケサークルに新しい仲間を4人誘い、その場で支部長が訴えて全員が組合に加入、2日後にも1人加入し、25人の組合が愛知県本部の月間の先頭を切りました。支部では新入組合員歓迎の食事会を6月に計画しています。

津島支部は、この2年で4サークルを12サークルに増やし、月間でも手作り支部リーフ「キラキラ人生」を活用して5人を迎え入れています。新入組合員が増やした例や街頭署名で増やした例など経験豊富です。

4月27日、津島支部は中川・佐屋・大治・愛西北・緑の各支部に呼びかけて総勢70余人の「藤まつり」を開きました。支部紹介や詩吟・健康体操などで交流し、春の仲間づくりと年金裁判に向け健闘を誓い合いました。（山森哲夫）

## 復興阻む放射能

### 中央本部が福島被災地ツアー

富岡町の桜通りを遮断する「帰還困難区域」の通行止めフェンス

4月10、11両日、記者は全日本年金者組合本部の「被災5年・福島原発事故被災地ツアー」に同行取材しました。東京都本部からも8人が加わり、総勢21人。東京電力の元社員、福島県出身者も参加して、様々な思いを乗せてバスは東京・大塚の本部前を出発。福島県本部といわき支部の協力のもと、福島県浜通りを中心に現地を視察し、被災者と交流しました。

復興を阻む高レベルの空間放射線量。町内の農地や宅地を埋めるおびただしい数の黒い汚染土袋（フレコンバッグ）。去年9月5日に最初に避難指示が解除された楢葉町で、現在戻った人（週4日以上滞在者）はわずか440人（約6%）。「解除されたのになぜ戻らない、と政府筋の加害者が言う、これが許せない」と浄土宗宝鏡寺住職の早川篤雄さん。「これまでの人生が全部ご破算になって、〝希望のない未来が見えている〟ところに当事者の苦しみがある」との言葉が重く心に響きました。

（7面に続く）

## 第34回中央委員会開催のお知らせ

日時　2016年6月9日(木)午後1時から6月10日(金)午後3時まで
会場　平和と労働センター・全労連会館2階
議題
第1号議案　16年度上半期の運動方針
・二大署名、年金裁判などの要求運動
・仲間づくり・組織強化、総合6カ年計画
・参院選対策基本方針など
第2号議案　15年度各会計決算報告及び監査報告
16年度各会計予算（案）
第3号議案　16―18年選挙管理委員の選出、その他

2016年4月30日
全日本年金者組合
中央執行委員長　冨田浩康

## 風雪

「野党は共闘」が国会周辺で叫ばれてから6カ月半。若者のコールが全国に広がって補選や多くの参議院選1人区で共闘がすすんでいます●北海道の補選でも共闘が成立して最終盤では札幌で4野党の代表が並んで訴えました。結果は惜敗で残念ですが、あそこまで追い詰めたのは共闘の力です●今や高校生がティーンズグループで400人デモ、ラップ調で「選挙に行こう」「野党は共闘」なのです●非正規の人も正規雇用の人も雇用不安をなくせ、最賃は1500円を、と声を上げて地域で数百人のデモをやるなど、非正規の中高年者を含めて共闘がすすんでいます●最賃を1500円に、は食べていくためのぎりぎりの要求。まともに働いて年収270万円、やっと食っていける、極めて切実な要求です●「野党は共闘」が広がって「地域は共闘」「若者と高齢者が共闘」「非正規と正規が共闘」と希望が広がっています。（金）

# 参議院選挙に総力をあげ取り組もう

中央執行委員長　冨田　浩康

予想される参議院選挙投票日まで残すところ2カ月を切りました。

子や孫を戦場に送ることになるのか、歴史的な市民改革を大きく進めるのか、戦後70年、平和憲法の下、生きてきた私たち高齢者にとって、これまでの生涯をかけた、重大な岐路に立った選挙です。

昨年5月に始まった戦争法反対の運動は、一人ひとりの国民が「こんな暴走は許せない」と立ち上がり、戦争法廃止・憲法守れの2000万署名に取り組む、未だかつてない大きな国民的運動になってきました。

一人区では野党統一候補でたたかうという共同を求める運動が全国に広がりました。そのさきがけのたたかいといわれた北海道5区の衆院補選では、惜敗しましたが、統一候補が、無党派層の7割を超える支持を得、6対4といわれた基礎票の差を僅差に詰めるたたかいを展開しました。

今度の参院選は、今まで経験したことのない選挙になります。支持する政党の候補者の勝利のために、後援会などを中心に活動をするとともに、地域によっては共同候補の勝利のために奮闘することが求められます。

後世、「その時、どう生きたのか」が、問われる時代の中を、いま、私たちは生きています。来るべき参院選は、全国で立ち上がった若者たち、ママたち、すべての人とともに、暮らしと平和、民主主義を守るたたかいです。

一人ひとりの力、県・支部の組織の総力を挙げて奮闘されることを衷心より訴えます。

## 針路

# 春の「仲間づくり月間」がスタート〈5～6月〉

5月1日から春の「仲間づくり月間」がスタートしました。期間は6月30日まで。すでにいくつかの県本部・支部が前倒しで具体的な計画を持って足を踏み出しています。

これから、憲法集会や平和行進など地域でさまざまな行事があります。支部・サークル活動や近所、家族での行楽などを予定されている方も多いでしょう。グループや個人で積極的に仲間づくりの声かけをすすめてください。中央本部は県本部からの「週報」の体制を始めています。

裁判運動では、高裁所在地の7地裁につづき、それ以外の各地裁でもいよいよ口頭弁論が本格的に始まりました。この進展状況を原告、組合員、支援者にきちんと知らせること、地域での宣伝と合わせ、支援する会を県段階から支部段階にまで広げること、裁判での国との論争点と組合の主張をよく学習することがたいせつです。そのための全組合員向け「討議資料」が、5月9日着で各都道府県本部宛に送られます（6月開催の第34回中央委員会議案の発送と同時）。また、裁判募金では、熊本大地震の被災地の年金者組合の仲間への義援金の取り組みも併せて進める必要があります。

安倍暴走内閣打倒のたたかいの舞台は、参議院選挙へと移ってきました。戦争法廃止・立憲主義と民主主義の回復、安倍内閣打倒で合意した野党共闘と労働者・市民の後押しで、多くの野党統一候補がうまれています。2000万統一署名の取り組みとあわせこの流れを強めなければなりません。

## 年金者組合の参議院選挙基本方針

# 自公を少数派にするチャンス
# 野党共同候補のために〝選挙に行こう〟

年金者組合は、戦争法廃止・立憲主義の回復と安倍自公政権打倒で一致する野党の共同が大きく前進していることを歓迎し、自公政権を少数派に追い込む可能性が生まれていることに胸おどらせています。

第6回中央執行委員会は、前回中央執行委員会で提起した「参議院選挙対策基本方針」を以下のように補強し、参議院選挙を主権者である国民の力で政治を変え、年金者組合の掲げる要求の実現への好機会ととらえ選挙闘争にのぞみます。

1　引き続き32の一人区すべてで4野党合意による統一候補実現のための働きかけをすすめます。

2　実現した「統一候補」については、無所属であれ特定政党公認であれ、その勝利のために積極的に力を尽くします。

3　統一候補の実現に至らない選挙区と複数区、また比例区の選挙については、政党支持の自由・政治活動の自由の原則に立って、年金者組合の掲げる要求実現の立場から積極的に選挙にかかわり投票するよう訴えます。

4　年金者組合は、「野党の共同がどうなるかを見守ってから」の姿勢ではなく、あくまでも戦争法廃止と社会保障の増進、立憲主義と民主主義を取り戻すとの要求で共通の立場に立つ政治勢力の前進のため「選挙に行こう」のはたらきかけに取り組みます。

第87回中央メーデー
恵比寿コースを行進する中央本部のみなさん

### 野党統一が実現した選挙区

5月1日現在

| | | |
|---|---|---|
| 青森 | 田名部匡代候補 | 民進党公認 |
| 山形 | 舟山やすえ候補 | 無所属 |
| 宮城 | 桜井　充候補 | 民進党公認 |
| 秋田 | 松浦　大悟候補 | 民進党公認 |
| 栃木 | 田野辺隆男候補 | 無所属 |
| 群馬 | 堀越　啓仁候補 | 民進党公認 |
| 長野 | 杉尾ひでや候補 | 民進党公認 |
| 新潟 | 森　裕子候補 | 無所属 |
| 山梨 | 宮沢　ゆか候補 | 民進党公認 |
| 石川 | しばた未来候補 | 無所属 |
| 滋賀 | 林　久美子候補 | 民進党公認 |
| 福井 | 横山　龍寛候補 | 無所属 |
| 鳥取・島根 | 福島　浩彦候補 | 無所属 |
| 岡山 | 黒石健太郎候補 | 民進党公認 |
| 山口 | こうけつ厚候補 | 無所属 |
| 徳島・高知 | 大西　聡候補 | 無所属 |
| 長崎 | 西岡　秀子候補 | 民進党公認 |
| 宮崎 | 読谷山洋司候補 | 無所属 |
| 熊本 | あべ　広美候補 | 無所属 |
| 沖縄 | イハ　洋一候補 | オール沖縄 |

# 「年金裁判」討議資料ができました

## 原告、支部、みんなで討論を

「年金裁判」をめぐる情勢下で、組合員から「到達点と課題について知らせてほしい」という要望を受けて、全組合員を対象にした「討議資料」を作成しました。左記にお願いを記しました。

1　全組合員に5月の「第34回中央委員会議案」とセットして配布してください。

2　県本部・支部で学習討議を深めてください。

3　組合員でない原告の皆さんにも、もれなく届けてください。

# 400人以上の大支部対策会議開く
## 大阪で東海、関西両地域

### 春の「月間」で結果を出そう
### 奈良・香芝、東京・世田谷支部が報告

4月7、8日の両日、大阪府本部会議室で初の大支部(400人以上)対策会議が開催され、8県19支部代表と中央本部、県本部代表30人が参加して行われました＝写真左。会議は松井中央副委員長、岡本中央執行委員を議長に永井府本部委員長の歓迎挨拶に続いて三上中央副委員長が基調報告を行いました。

この間600人以上の組織を擁しながら前進を続ける東京世田谷支部・小沢書記長と奈良県本部・西本香芝書記長が活動報告を行い全体を激励しました。

参加者全員が発言し、質問して討議を深め、とても有意義な会議となりました。問題と課題は明らかになり、かつ、解決する方策などの交流に展望を実感できました。支部サークルが42もあるとか、自治体交渉で要求解決して仲間を増やすとか、分会、班を編成し、支部を4分割して前進するなどそれぞれに支部の特色を生かした活動が報告され、5月からの「仲間づくり」では前進の結果を期すように自覚的に奮闘することなどを確認して終わりました。

中央本部からはそのほか田中副委員長、茶谷副委員長、冨家会計長が出席。この会議の成功のために大阪府本部役員が会場、看板、受付、接待など協力をして成功に貢献しました。

## 「年金者しんぶん」読者の皆さんにお願い
## 友人、知人に組合をご紹介下さい

■全日本年金者組合中央本部

安倍政権の悪政は国民と高齢者の生活を苦しめています。参院選の野党統一候補の広がり、北海道衆院5区の補選の結果は、年金切り下げやめよ、最低保障年金制度創設などの要求を掲げる私たちに展望を開くものです。運動と要求の前進のために、主体的な役割を果たす時です。

「月間」期間は5月1日から6月30日まで。目標は12万人、支部は1千支部へ、しんぶんは7万500部へと全力を尽くします。

読者の皆さんのご協力をお願いします。

1　支部の皆さんは力合わせて目標達成に力を尽くしてください。

2　あなたの友人、知人に高齢者の命綱、年金を良くしようとしている年金者組合に加入くださいとお願いしてください。

3　お願いする時は支部に新加入リーフがあります。これを活用ください。

4　お知り合いの方をご紹介ください。

数は力です。仲間を増やして未来を切り開きましょう。

## 2016年 第27回 機関紙コンクール開催について

2016年第27回「年金者しんぶん」機関紙コンクールを左記の要項により行います。全都道府県本部および支部からの積極的な応募をお願いします。

◇対象紙＝年間を通じて定期発行している都道府県本部および支部と各女性の会（部）の機関紙誌で、今年4月と5月に発行したもの。

◇締め切り＝5月25日（水）中央本部必着のこと。

◇応募方法＝各号とも10部、封書の表に「機関紙コンクール参加」と朱書きを。

◇選考基準＝中央本部の機関紙コンクール「審査基準」により、最優秀賞、優秀賞、入賞、努力賞を選出する。

◇選考委員会＝中央本部役員、編集委員の中から10人程度と日本機関紙協会の代表により構成。

◇発表・表彰＝6月9・10両日開催の第34回中央委員会で発表・表彰。最優秀賞および優秀賞は副賞を進呈する。

## やっぱり話題は「戦争法」
## 〝戦前の状況とそっくり〟
### ＝奈良　河合支部の総会＝

2月19日に第4回河合支部総会を開きました。組合員22人中10人参加・委任状7通でした＝写真左。総会では年金問題も話題でしたが、やはり「戦争法」が大きな話題でした。「戦前の状況とそっくりだ」「女性が元気だから戦争法を止めるのは女性にかかっている」などなど賑やかに総会を終わりました。

（馬場隆雄）

## 支部&サークル
### ―岩手・一関支部―

## 組合員の10%が会員
## 碁依存症OK。カジノ法案はNO!

クラブ創立は平成5年5月5日（ゴーゴー碁）です。9級から七段までクラブ員は20人、組合員170人の10%を超えます。例会は毎月最終水曜日とし、市老人センターを会場に開催しています。月例会も今年の4月で270回となり、温泉での1泊記念大会を行いました。22年6カ月でこの峰に達しました。300回の頃には記念誌を発行しようと相談しているところです。

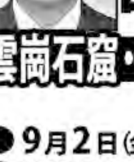
月例会の会費は500円です。1局の持ち時間35分で時計を使い、順位決定はスイス方式で入賞者5位まで賞品があります。対局は昨年1月から体力的にきついので5局から4局に変更し、13年からは年間MVPや連勝賞など年間表彰も行っています。碁は負けてもまたやりたくなる。碁依存症OK。国会でのカジノ法案はNO!

支部は遊び7割、活動3割を合言葉に会費納入だけの組合員をなくそうと、サークル活動を展開しています。

サークルを定期的に継続するところに仲間も集い、組合加入者も増えています。

（大越昭夫）

松本猛さん（美術評論家 絵本学会会長）同行
東山魁夷の愛した ドナウ・チロルの美しい村々
ウィーン・ザルツブルグ・インスブルック 9日間
● 10月3日(月)～10月11日(火)
● 418,000円（成田発着基準）
● 30名様（最少催行25名様）



小笠原好彦先生（滋賀大名誉教授・考古学）と行く
文化遺産と自然の宝庫 中国山西省
雲崗石窟・五台山・平遥古城
世界遺産の旅 8日間
● 9月2日(金)～9月9日(金)
● 275,000円（羽田・関空発着基準）
● 羽田・関空15名様（最少催行計20名様）

いずれも添乗員同行、空港諸税等別途詳しい旅行条件書をお送りしますのでご確認の上お申し込み下さい。
【お問合せ・申込先】東京都知事登録旅行業 第3-6101号 ㈱たびせん・つなぐ
TEL:03-5577-6300 FAX:03-5577-6310 〒101-0064 東京都千代田区猿楽町1-3-1-302
[メール]info@tabisen-tsunagu.com [Web]http://tabisen-tsunagu.com
【企画・実施】株式会社タビーズ 観光庁長官登録旅行業 第1-1906号 東京都港区芝5丁目13-18いちご三田ビル

# 年金の『毎月支給』問題の経過と課題

## 厚労省「国際標準を目指したい」の前言を反故

この問題は、年金者組合として最重要課題として位置づけ、厚生労働省交渉の度に強く要求してきました。2015年3月10日の交渉では、厚労省のS担当は『欧米では毎月支給だ。毎月支給にするためには手数料の増加等の問題があるがクリアーして国際標準を目指したい』という前向きの回答を行いました。

それを踏まえて、7月23日の交渉に臨みました。同じS担当でした。しかし、S担当は、『日銀から各金融機関への手数料が1回につき数十億円程度かかる。その費用は国が負担しているので2倍になるとさらに大変になる』ということを最大の口実にして、3月10日交渉から大きく後退しました。

われわれは、数十億円の手数料とは具体的に『誰が誰に、いくら、いかなる名目で支払っているのか』と追及すると、S担当は答弁不能となり、交渉終了後、あらためて文書での回答を確約しました。

その後、S担当から、何の連絡もなく8月31日、増子がS担当に電話をしました。

電話での回答は『厚生労働省が財務省に振込を依頼する。財務省は日銀に依頼し、日銀から金融機関への振込は、受給者1件につき10円の手数料を払う。4600万件あるので、1回につき4億6000万、6回で27億6000万円になる。これがすべてだ』と初めて具体的なしかも『数十億円』から大幅に減額された『4億余円』の回答でした。

議員会館での集会（1月20日）

われわれの調査の結果、日本銀行の振込手数料に関しては、S担当がわれわれに回答した通りだと分かりました。つまり、S担当が交渉の場で強調していた手数料が高すぎるという障害はS担当自身の調査でもきれいに消え去りました。

そして、12月17日、再度厚労省交渉を行いました。担当はなぜかS担当からO担当に変わっていました。

ここでO担当は、驚いたことにS担当とわれわれのやりとりの経緯をまったく知らない、と答えました。最終的には、前回からの継続性にわれわれに誤解を与えたので、組織に持ち帰り再検討をして回答したい、との結論になりました。

しかし、O担当からの返事はなく、4月5日にこちらからO担当に電話をしました。『上司は人事異動で変わった、S担当も変わった。だから相談していない。過払い問題、初年度の13カ月支給問題、システム改修問題等があり無理だ』のこれまた素っ気ない回答でした。

われわれの追及で、手数料問題はすっかり消え去りました。4000万受給者の要求に応えて、自治体請願等、国民的な呼びかけで厚労省を包囲することが必要ですし、厚労省交渉で正面から再々度追及していくことも必要です。

中央執行委員　増子　啓三

# 年金のページ

## 旧恩給問題の裁判の現状とは？

### 全国4地裁7人の組合員が裁判

2012年8月に野田内閣のもとで、『被用者年金一元化法』が成立し、追加費用削減のため恩給期間に係わる給付を27%削減することになりました。

削減の対象期間は国家公務員は昭和34年10月以前、地方公務員の場合は昭和37年12月以前で今から50数年前の旧恩給額に対して、27%もの削減を行うとんでもない暴挙です。さらに、昨年の10月から旧三公社（国鉄・専売・電電公社）勤務の方も対象になりました。

この不当な扱いに対して、全国で4地裁で7人の組合員が裁判を起こしました。大津地裁に提訴した八田光雄さんは移送攻撃を受け、東京地裁で4度の口頭弁論を行い、6月1日に判決が出る予定です。

鳥取地裁の前田卓也さんは昨年の11月、神戸地裁の田中利美さんは今年の3月に敗訴となりました。

判決は『高齢化の一層の進展等に備えて制度の安定性を高める、被用者間の公平を図ることで公的年金全体に対する国民の信頼を高めるために減額は容認される』（鳥取地裁判決文）であり、まったく認めるわけにはいきません。

福岡地裁では、森田禮三さん、廣川幸光さん、河内道治さん、毛利義廣さんの4人の原告団は今年の1月に『棄却』の判決を受けましたが、4人はただちに福岡高裁で控訴をし、引き続き北九州市職員共済組合とたたかう意志を固めています。

中央執行委員　増子　啓三

## 年金者何でも相談

**Q** 先月から実施された「特定事由に係る申出等の制度」とはどういう制度ですか。説明して下さい。

**A** 厚生労働省が説明誤りとしている事例で説明します。井上さん（当時60歳）は自分が老齢基礎年金を受けられるかどうか不安になり、年金事務所に相談しました。相談員から受給資格期間（25年）を満たしていないが、過去に各種学校に在籍していたので「卒業証明書等があればカラ期間（年金額には結び付かないが、受給資格には算入できる期間）となるので受給資格を満たし、65歳になれば年金を受けられる」との説明を受けほっとしました。

65歳になった井上さんは年金請求手続きのため年金事務所に行ったところ、相談員から「昭和61年3月以前の各種学校に在籍していた期間はカラ期間にならないため受給資格期間を満たさず、年金は受けられないと言われました。（各種学校の生徒であった期間がカラ期間になるのは昭和61年4月1日以後のものに限ります）。結局、井上さんは65歳から2年間特例任意加入して、67歳から年金を受給するはめになりました。

このような場合、厚生労働大臣に「年金事務所が正しい説明をしていれば60歳から任意加入して、65歳から年金を受給できた」との申し出することができるとされ、承認されると説明誤りで払えなかった2年分の任意加入保険料の納付が可能となり、申し出をした翌月から年金額が増額改定されます。

2016年5月6日
（年金相談室　小林　善雄）

年金相談＝毎週月・木の10時30分～15時30分まで☎03・5978・2751

千葉県・松戸市　吉田成助（82）

# お花見会と誕生を祝う会開く

## 「うたごえ祭典」発表曲をみんなでうたう

愛媛・松山支部

松山支部のお花見の会を1、2、3月生まれのお祝いを含めてやりました。65人も集まりにぎやかでした＝写真。

女性会員の持ち寄った料理と仕出しの料理、お酒、ビール、ジュースにお茶、ワインにウイスキーと盛りだくさん。

私、2月生まれで初めての参加でしたが、突然司会に指名され大あわて。「日本のうたごえ祭典」の舞台に出演してもらいたいから、何でもやりますよ！発表曲の楽譜を配ってみんなで歌ってもらいました。

12人の団員の応募がありました。「よかった！」松山支部の目標は50人です。全国の組合員のみなさま、えひめに来ていっしょに歌って下さいネ。

（岡田紀子）

# 桜まつりで宣伝

## 市民と対話交流

神奈川・相模原北支部

4月2～3日と相模原市主催で桜祭りが行われました。

これには毎年50万人が参加しますが、年金者組合は市内6支部合同でテントを出し、組合員60人が参加。年金相談、署名、宣伝活動を行い、参加された市民との対話交流＝写真＝がありました。

（相馬信之）

# 新風熱風

ねんきんエッセー

## 「他者感覚」備えた主権者に

元広島平和研究所所長
大阪経法大学客員教授　浅井　基文

私は25年間のアジアを中心とする外交実務の中で、日本人の天動説的国際観及び靖国史観的歴史観の「怪しさ」を痛感してきた。その「怪しさ」の根底にあるのは何かという長年にわたる疑問は、大学の世界に入って丸山眞男の「他者感覚」に接して氷解した。

丸山は、「個」を我がものにしていない日本人は「他者感覚」が欠けていると指摘し、私たち一人ひとりがこの感覚を涵養する必要性を力説する。「他者感覚」とは、「他者をあくまで他者として、しかも他者の内側から理解する目」ということだ。

他者感覚を備えると、国際関係を見る目が、「日本を中心として世界は回っている」式の天動説ではダメだということが分かる。また、歴史を見る目も、「常に日本は正しい」式の靖国史観から解放される。

他者感覚を備えるかどうかは、私たちが今の日本政治を判断する根本的視座にもかかわってくる。例えば、私たち一人ひとりが他者感覚を備えれば、日本社会を隅々まで覆っている、いわゆる社会的弱者にしわ寄せが集中する様々な矛盾が大手を振ってまかり通る政治状況が許されてはならないことが理解される。つまり、他者感覚の有無は、今の「お上」主導の日本政治に泣き寝入りするか、政治を変える主権者として行動するかの分水嶺として働くのだ。

私自身も年金生活者の一人である。年金者組合が年金生活者を含む社会的弱者の人間としての尊厳が尊重される社会の実現を目指して活動することを期待して止まない。

# カラオケ大会

## 4サークル合同で開く

埼玉・浦和支部

4月8日スナック「暖」で「10周年第120回記念カラオケ大会」を開きました。「10周年おめでとう、これからの10年も健康で楽しく続けて行きましょう」と、土井清浦和支部長の祝辞がありました。

大会には、年金西浦和、年金大久保、年金原山、年金南浦和など浦和支部の4つのカラオケサークルから20人が参加してカラオケ＝写真＝を楽しみました。

審査は参加者の投票によって、各賞が決まりメダルが授与されました。「沢山歌うことが出来て楽しかった」との感想も出され、最後に「青い山脈」を合唱して終わりました。

（伊藤　隆）

和歌山・広川町　林　公子（69）

# グラウンドゴルフ大会

## "カチーン"と快音響く

岡山・新見支部

「カチーン」、春うららかな気持ちの良い3月29日、新見市・神郷健康の森グラウンドゴルフ場で年金者組合新見支部主催のグラウンドゴルフ大会が開かれ、40人が参加し、快音を響かせました＝写真＝。組合員以外からも25人が参加し楽しみました。

（毛利光男）

▼訂正＝4月15日付（第316号）東京・昭島支部の記事は、参考として添付された過去の記事を使ってしまいました。お詫びいたします。

行きたい時に行きたい人とベトナムへ、キューバへ！
観光+1の旅
観る、聞く、学ぶ、撮る、食す、笑う。
帰国後、仲間に報告したくなる旅へ。
旅の仲間（株）三進インターナショナル
SANSHIN 営業：月～金（非営業日：土、日、祝祭日）09:30～17:30
TEL 03-6417-9020　FAX 03-6417-9021
〒141-0032　東京都品川区大崎3-6-21-206
mail：mikami@sanshinkoeki.co.jp / http://www.sanshinkoeki.co.jp（日本語）
東京都知事登録旅行業3-6366／日本旅行業協会正会員

琉球探訪　辺野古・高江
沖縄本島　3日間の旅
出発日　6月21日（火）～23日（木）￥89,000
7月10日（日）～12日（火）￥91,000
行程：①羽田～那覇　不屈館→中部基地見学（嘉数高台、嘉手納基地）⇒辺野古漁港（名護市または本部町内ホテル泊）　②北部見学⇒東村高江区（ヘリパッド基地反対座り込みを激励訪問）⇒塩屋（グラスボートで大浦湾の海底を観察）⇒辺野古テント・ゲート前を激励訪問（那覇市内ホテル泊）　③自由行動、オプショナルツアー：南部戦跡〈平和祈念公園、ひめゆりの塔と資料館、魂魄の塔、糸数壕〉那覇～羽田
■実施人数：45名（最少催行人数15名）
■利用予定ホテル：〈那覇〉サン沖縄、リゾネックス那覇〈名護〉ゆがふいんおきなわ、リゾネックス名護〈本部〉本部グリンパークなど
■食事：朝食2回・昼食1回・夕食2回
■添乗員：羽田空港より同行　■締切：ご出発の21日前
Peace Green Humanity
平和ガイドのご案内で中部基地をめぐり、沖縄の基地問題についてかんがえます。
映画「標的の村」の東村高江や辺野古を激励訪問！
企画・実施・資料請求　㈱富士国際旅行社
観光庁長官登録旅行業第84号　（社）日本旅行業協会（JATA）正会員
〒160-0022　東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階　TEL：03-3357-3377　FAX：03-3357-3317

カタチにのこそう、未来にのこそう。
印刷のことならおまかせください
AP AKATUKI あかつき印刷株式会社
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 APビル
http://www.aik.co.jp/
TEL 03-3497-0531 FAX 03-3497-0043

# 年金引下げ、戦争する国許さない

## 4・5大集会

### 大阪

## 「元気もらった」会場あふれる400人

### 雨宮処凛・西谷文和両氏の対談に感銘

「年金引き下げ違憲訴訟を支援する大阪の会」は4月5日、「4・5大集会」を開きました。会場の天王寺区民センターホールは、400人を超える参加者でいっぱいになりました。

戦争する国づくり・戦争法廃止の運動と、年金引き下げをはじめ社会保障解体「格差・貧困」に反対する運動を合流させ、安倍内閣を倒す大きな流れをつくることをめざす集会でした。会場周辺に集会チラシを配布、一般市民も40人余りが参加しました。DVD動画映像をまじえた雨宮処凛さん、西谷文和さんの対談は、戦争と貧困・格差の本当の姿をリアルに実感させるものでした。

### 第2回年金裁判

1月18日の第1回口頭弁論に続き4月15日、第2回口頭弁論が行われました。府本部は口頭弁論に先立ち、淀屋橋界隈で「年金下げるな」「若い人も高齢者も安心できる年金制度を」と宣伝行動を繰り広げました。（支援する会ニュースより）

## 年金裁判のページ

# 高齢者の貧困化許さず！

### 第1回口頭弁論開く

### 愛知

愛知県の年金切り下げ違憲訴訟は2月25日に第1回口頭弁論が名古屋地裁で行われました。250人が裁判所周辺の官庁街で宣伝を繰り広げた後、地裁前で決起集会を開き、原告55人と100人の傍聴者で法廷を埋め尽くしました。

原告2人と弁護士2人が陳述を行い、原告の和田四十八さん（三重）は「健康に恵まれず頑張って60歳まで働いたが厚生年金は少なくぎりぎりの生活。年金切り下げを止める判決を願います」と述べました。報告集会は230人で会場を埋め尽くしました。

口頭弁論に先立ち「支援する会」が1月28日に120人の参加で結成されました。（茶谷寛信）

## 協同の力で裁判勝利へと決意を固め合う

### 兵庫

原告・組合員・「支援する兵庫の会」は3月9日午前、学習決起集会を開催し裁判勝利への決意を固めあいました。

初めに年金者組合兵庫県本部岡本委員長が挨拶。その後「王将（替え歌）」を元気に合唱し、兵障協井上事務局長が激励・連帯の挨拶を行いました。

続いて佐伯弁護団長から「訴状」について報告。年金減額は、国連社会権規約や憲法の諸条項に違反していることを説明。また大阪地裁への「移送（管轄変更）」について解説がありました。

活発な質疑応答後、「団結ガンバロー！」で、締めくくりました。（「支援する兵庫の会」ニュースより）

## 第2回口頭弁論

### 東京

東京では2015年5月29日に第1次526人の原告が東京地裁に提訴、第2次132人、第3次の70人とあわせて原告団は728人になりました。

12月2日、第1回口頭弁論に続き、3月2日第2回口頭弁論が103号法廷で開かれました。谷口裁判長は、原告の意見陳述を認めませんでした。報告集会で、市井、月井原告は「陳述」をして参加者の共感を呼びました。第3回口頭弁論は6月22日に決まりました。（杉山文一）

# 法廷内における国と私たちとの主な争点

## 1、保険主義か生活維持の優先か

### 国民年金法の成立

1950年代は、国民の大部分は年金制度に加入することができませんでした。国民の声に押され、1959年4月、憲法25条の理念に基づき国民年金法が成立しました。創設時には無拠出で70歳から支給する老齢福祉年金等、国民皆年金に向けた一定の努力がありました。しかし、今日、保険料を40年納めても6万5000円にしかならず、保険料を納められない未納の方も4割を越え、無年金、低年金問題という大きな課題を抱えています。

## 2、基礎的部分の保障か最低生活の保障か

### 昭和60年改正法による老齢基礎年金制度の設立

国は『基礎年金は、老後の生活の基礎的部分を保障するものであり、総合的に勘案をして一人5万円の金額を考えた』と主張しますが、国の『基礎的部分』とは、衣食住＋光熱費のみであり、高齢者にとって必要不可欠な交通通信費、保険医療費、娯楽費等は含まれていません。また、改正前は国民年金40年加入の方は、月額7万6900円であり、当時の大都市での生活保護とほぼ同額でしたが、改正によって、40年加入でも満額は月5万円に下がり、生活保護費より大きく下がりました。

## 3、年金財政を優先か高齢者の生活を優先か

### 平成16年改正法によるマクロ経済スライドの導入

マクロ経済スライドは、『世代間の公平』というもっともらしい理由を押し出しながら、実態は高齢者の生活を支えるはずの公的年金を減額するための口実に使っています。

また、マクロ経済スライドは、基礎年金を今後30年に渡って30％近く減らすことになり、低年金者への打撃がより大きくなるという重大な問題を抱えています。

## 4、「本末転倒」か現実生活の直視か

### 平成24年改正法（＝『特例水準』の解消法）の制定

特例水準は、家計の苦境、生活費の減少等の解決策を総合的に判断して制定された措置です。当時より高齢者の生活状況が好転したとでも言うのでしょうか。まして、『マクロ経済スライド』を発動するために、『特例水準』の解消が必要だ、との主張は本末転倒です。公的年金の目的は、年金財政の収支を維持するためにあるのではなく、高齢者の生活を維持するためにこそあることを再確認すべきです。

## 5、立法府の裁量の問題

### ～国会の判断優先か裁判所の判断優先か～

国は『どのような立法措置を講じるかの政策判断は、立法府の広い裁量に委ねられており、裁判所が審査判断するのには適しない』と主張しています。判断は新たに制度を設置して生存権を保障するというのではなく、年金受給権によってすでに保障されていた生存権が侵害された事案であり、減額の合理性、内容の合理性について、厳格な審査が必要であり、当然、裁判所の判断を必要とします。

# 来て、見て、伝えて

## 行き場のない1000万袋の汚染土

### 福島被災地ツアー　被害の現状を

早川篤雄住職（写真中央）と一緒に

（1面からつづく）

### 豊かな漁場も汚染水で……

常磐の勿来（なこそ）から、国道6号線を通り福島県浜通りへ。まずはいわき市小名浜の「ら・ら・みゅう」で食事。2階では「3・11いわきの東日本震災展」が開かれていました。

いわき市は屈指の観光地で、温泉も豊富、スパリゾートハワイアンズなどがあります。太平洋に面し、60キロに及ぶ海岸線は潮目の海で豊かな漁場。ここも東日本大震災の津波に襲われました。店の人は「1階天井近くまで浸水し、地下の電気設備がやられ、復旧に9カ月かかった。たくさん海産物を売っているけど、地のものは1割を切る。原発がなければとっくに復興はできていた」といいます。未だに汚染水の「コントロール」もできず、豊かな漁場を原発の汚染水で汚し続けているのです。

午後、いわき労連会議室で年金者組合いわき支部長と書記次長が「桜を満開にして待っていました」と歓迎してくれました。「福島は地震・津波・原発の三重苦、悲惨な状況は来て見ないと分かりません」と支部長。

### 地元の声を聞く

いわき市議会議員の渡辺博之さんは原発労働者問題の第一人者です。次のように話してくれました。

「作業は死を覚悟して臨んだ。現場はまさに戦場だった」という作業員の言葉に触れて、処遇の改善や裁判闘争を支援。いま危惧しているのは、福島原発に堤防を作る計画がないこと。

中学校教員・鈴木茂男さんの話

全国の原発で県名が付くのは福島だけ。原発の安全神話を信じてきたのに。原発の話は「3・11をスタートにしないわけには行かない」。「おいしんぼ」という漫画で鼻血の描写が問題になったが、実際に鼻血を出したり、過呼吸になったりする生徒もいた。今までなかったことだ。

防御服を着て説明する渡辺市議

富岡町・渡辺克己さんの話

原発を通して「世の中デタラメだ」と分かった。原発の話を聞いていると体調が悪くなる。原発事故でコミュニティは喪失。先祖の努力、遺産が水泡と化した。あらゆる人間らしい生活が破壊されてしまった。

### 早川住職に聞く

楢葉町の浄土宗宝鏡寺の早川篤雄住職を訪ねました。44年前から原発に反対してきた人で、海外の原発事故を見て、次は必ず日本で起きると警告を続けてきました。次のように語ってくれました。

「避難指示が解除されたのになぜ戻らないの」と、政府筋の加害者が言う。これが許せない。汚染土袋の中間貯蔵施設と聞くと、何をデタラメな！　原発は「トイレなきマンション」それが現実になった。

安倍政権は、帰還困難区域を除いて来年の3月で避難命令を全部解除する。そして、その1年後には賠償金を打ち切る政策――これなに？元通りの生活ができるようになったのならばいい。何で1年後に切るの！　避難解除＝避難者の切り捨て宣言だ。解除宣言をしても戻るのは老人だけ。戦前、戦中、戦後の様々な辛酸をなめた人たち。やっと孫らと幸せに暮らせていた人たちだ。

「先の見えない生活で大変ですね」とよく聞く。これも当事者ではない人の感じ方。「希望のない未来が見えている」から当事者の苦しみがあるのだ。（福島コージ）

**避難指示区域の概念図**

2016年4月19日
全日本年金者組合中央執行委員長
冨田浩康

## 熊本地震被災者救援のカンパについて

4月14日午後9時26分頃に震度7の巨大地震が熊本県で発生しその後、16日午前1時25分頃にはマグニチュード7.3の本震が同県を襲いました。大分県など周辺地域も含め、震度6クラスをはじめとする地震活動が続いており、40人を超える人命が犠牲になり、多数の家屋が倒壊する甚大な被害となっています。熊本県本部や大分県本部では組合員の安否確認と被害実態の掌握を続けているところであります。

年金者組合中央本部としては、被災県本部と連絡をとり被災された組合員の状況調査をしています。

被災地が広範にわたり、なお継続しているため全体の被害状況は把握し切れていません。引き続き調査を続け、適切に対応していきたいと考えます。

すでに県本部として救援カンパの取り組みをされているところもあると思いますが、年金者組合として緊急カンパを訴えますので取り組みをよろしくお願いします。また、街頭カンパについては適宜取り組んでください。

なお、集まったカンパはその全額を組合員の救援復興に充てることにします。カンパ集約の口座は、下記の通りですので、よろしくお願いします。

お手数をおかけしますが県本部はできるだけ支部分を集約してお送りください。

本部へ郵送される場合は、振替用紙を利用してください。

記

1．郵便振替
　口座番号　　0170―5―409729
2．加入者名　　全日本年金者組合
3．最終集約　　16年6月末日

第30回 日本高齢者大会in東京
THE 30th CONVENTION OF JAPAN OLDER PERSONS

（東京国際フォーラム）

1日目 8月28日(日)
大正大学（豊島区西巣鴨）
13:00～16:30 学習講座・分科会・移動分科会
17:00～19:00 夜の企画

2日目 8月29日(月)
東京国際フォーラム
10:00～13:00 全体会
（記念講演・報告・文化行事等）

記念講演　ニュースの職人 鳥越 俊太郎氏
参加費　1日目 2500円 2日目 2500円
主催　第30回日本高齢者大会in東京 中央実行委員会
〒164-0011 東京都中野区中央5-48-5-504 TEL/FAX03-3384-6654
第30回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会
〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-13-301 スミヨシビル3F
TEL03-5956-8781 FAX03-5956-8782 mail koureisya.tokyo@ace.ocn.ne.jp

# 仲間づくりにはずみ　28支部から450人

## 結成10周年記念 春のつどい

●千葉県本部女性の会●

女性の会結成10周年を記念して開かれた第９回「春のつどい」

千葉県本部女性の会は昨年結成10周年を迎えました。隔年で行っている「春のつどい」は、10周年記念行事と位置づけて取り組みました。

4月20日、オカリナ奏者佐藤一美さんを招き、28支部450人を超す参加者で会場をいっぱいにし、仲間づくり月間にはずみをつけることができました。

長寿のお祝いは、48人（7人出席）に手書きの手紙と記念品を贈りました。オカリナコンサートも大好評でした。

各支部の舞台発表と展示はバラエティに富み、熱の入った演出で活動の充実ぶりを示しました。急きょ熊本地震救援募金も行い、5万円余りが集まりました。

この成功には県本部の大きな支えがありました。全組合員にチラシ配布、全支部長と女性役員に参加申込書を送り、県本部のニュース、速報でも宣伝していただきました。

（森村敏子）

●山口県本部女性部●

## 山菜をどっさり収穫　高齢者パワーも全開

4月23日、山口県本部女性部として初めてレクリエーションを開催、県下各地から38人が集まりました。

目的の山菜（タケノコ、フキ、ワラビ）を採るべく知人の里山に入りました。あいにくワラビは時季が過ぎていましたが、フキとタケノコはどっさりありました。

昼食作りをしている参加者の分も含めて収穫しようと、張り切りました。日ごろ「足が悪くて」と言っている人も、足どりも軽く坂をどんどん登って行きます。「あった、あった」と袋いっぱいに。

昼食は、山菜の炊き込みご飯で作った「おむすび」でした。そのおいしいこと。1人2個の予定が3個になり、慌てて追加の炊き込みご飯を作り、全部で4升のご飯がなくなりました。この食欲はどこからくるのやら。高齢者パワー恐るべし！

500円の会費で昼食と袋いっぱいの山菜。損はない。この中で会員が1人増え、バザーの収益1900円、熊本地震お見舞いカンパとして1万1532円が寄せられました。

（重本美津江）

重本家のセカンドハウスで記念撮影

## 女性の会（部）

●埼玉・浦和支部●

## 「優しい目線」「楽しい企画」で　浦和女性の会誕生

4月13日、30人が参加して埼玉県本部浦和支部の「浦和女性の会」の結成式が行われました。

浦和支部の女性組合員は6割を超えています。支部行事にもサークル活動にも大きな力を発揮してきました。前々から「もっと女性の意見が通りやすく、女性が活動しやすい組合になるといいね」とウズウズしていたところに、男性組合員さん、元支部長さん、現支部長さんの「協力するよ」の後押しがありました。これが「女性の会」結成に大きな力となりました。

代表世話人は松田和代さん、副代表世話人は稲垣イキ子さんです。「女性による気配り、優しい目線、楽しい企画・活動に」「楽しくなくっちゃ年金者組合じゃないわ」と松田和代さんがあいさつしました。

続いて第2部では、ちょっぴりお酒も入り、アコーディオン演奏、フラダンス、オカリナ演奏、歌声が披露され、楽しい結成式となりました。

（河村勝子）

## 北関東甲ブロック支部交流集会に参加して

館林邑楽支部　竹中　清江

前進座の女優さんと。中央右が松村女性部長、左が竹中です

私は3月15、16日に群馬県水上温泉で開催された支部交流会の女性部会に参加しました。

館林邑楽支部は昨年に女性部ができて、少しずつ活動を始めています。まず、全組合員に向けて誕生カードを作りました。誕生カードには「今をいっしょに生きる私たちから心よりお祝い申し上げます」という見出しをつけ、「戦火の中をくぐりぬけ、困難な時代を生き抜いてきたあなたのお父さんお母さんに感謝します」「今、平和と健康と年金こそ私たちの宝物だと信じます」などの言葉を綴った詩をつけました。

今、平和が危ういときに、お一人お一人に生きる価値を認識して頂こうと思います。

組合員拡大では、年金裁判のことを訴え、2月には3人、3月には1人増やしました。数は力といいますが、一人ひとりを大切にできる支部活動を女性部のパワーで実現できればと思います。

この集会に送ってくださった支部の皆さまにお礼を書き添えます。ありがとうございました。

生命（いのち）を生みだす母親は　生命を育て　生命を守ることをのぞみます

2016年 第62回

# 日本母親大会

第1日目 問題別集会
8月20日（土）
■12時30分～17時
■会　場：石川県金沢市内(6会場)
福井県福井市内(1会場)
◆参加費：2500円

第2日目 全体会
8月21日（日）
■10時～15時
■会場：石川県産業展示館・４号館
◆参加費：2500円
記念講演
島　洋子さん（琉球新報社東京報道部長）

主催●第62回日本母親大会実行委員会

北海道・札幌市　岩渕　敏江

神奈川・愛川町　石田　和子

# 全労連共済の自転車保険が変わります

**自転車保険**
掛金・募集回数・加入者証・保険金が一部改定

●掛金が変わります
家族型3,400円⇒4,100円
個人型2,000円⇒2,600円
※なお、２回目募集の６ヵ月間契約の掛金は、
家族型：2,080円、個人型：1,310円です。

●募集回数が２回に変わります
１回目　募集締切：2016年５月31日
発　　効：2016年７月１日～2017年７月１日
（１年間）
２回目　募集締切：2016年11月30日
発　　効：2017年１月１日～2017年７月１日
（６ヵ月間）

●加入者証が変わります
体裁を変更し、本人のサイン欄を設けてクレジットカードなどと同様に本人が自署し発行できることとします。

●後遺障害や死亡保険金が変わります

| | 家族型 | | | 個人型 |
|---|---|---|---|---|
| | 本人 | 配偶者 | 家族 | 本人 |
| 後遺障害 | 500万～20万円 | 500万～20万円 | 300万～12万円 | 500万～20万円 |
| 死亡 | 500万円 | 500万円 | 300万円 | 500万円 |
| | ⇩ | ⇩ | ⇩ | ⇩ |
| 後遺障害 | 350万～14万円 | 300万～12万円 | 150万～６万円 | 350万～14万円 |
| 死亡 | 350万円 | 300万円 | 150万円 | 350万円 |

●申込方法
各共済会でまとめ所定の返信用封筒、郵便局払込取扱票でお送りください。※変更等は取扱代理店まで

〈申込書記入時の注意点〉
①申込書に、加入者の住所、氏名（フリガナ）、生年月日を必ず解読できる字で記入してください。
②継続加入で住所・氏名など変更があった場合は、変更欄に必ず記入してください。
③「掛金送金明細書」には必ず共済会コード、共済会名、担当者名を記入してください。

◆受付・お問い合わせは…
取扱代理店：(株)ルー・ジャパン
Tel：０３－３２９４－８２２５　Fax：０３－３２９４－８２２７
〒101-0052
東京都千代田区神田小川町２－２－２小川町Ｂ５ビル３階

※東京地区の方は別制度の自転車保険を実施しておりますので、東京労働共済会《Tel：03-3943-0908》へお問い合わせください。
※大阪地区の方は自転車保険を扱っておりませんのでご注意ください。

## 三重県本部の取り組み報告
### 全労連共済交流集会で辻井委員長

全労連共済の第7回拡大全国交流集会が2月21、22両日、神奈川県湯河原町で開かれ、年金者組合支部から馬場目トミ子専務理事（年金者組合副委員長）ら2人が参加しました。交流会では年金者組合三重県本部の辻井良和委員長が、火災共済の取り組みについて次のように特別報告を行いました。（要旨）

火災共済キャンペーンの取り組みの工夫として、加入者コード、生年月日、名前を印刷した申込書を作成し、「年金者組合ニュース配布網」と「集金担当者の活動」を活用しました。

申し込み方法も簡略化。分かる範囲のみ記入し、氏名の横に「印」だけは必ず押すようお願いしました。未記入箇所は支部の担当者が本人から電話で聞き、代筆しました。

また、役員や世話役さんに「時価方式の民間保険は財産的価値の低い家の場合、再建は難しいが、全労連共済は再取得方式なので元の家が再建できる」と訴えてもらいました。

さらに、全労連共済のリーフの配布、年金者組合の新聞への掲載など、世話役の仕事がスムーズに進むように宣伝にも力を入れました。その結果、2年度目は357人の拡大を達成しました。

今回の取り組みで信頼関係が深まり、火災共済キャンペーン以外にも交通災害共済などの新規契約もありました。

## 全労連共済・年金者組合支部第2回理事会
### 予算修正など承認

4月22日、第2回理事会が開催され、全労連共済から小林正春専務理事、高地守男常務理事が参加しました。

冨田浩康支部理事長の開会あいさつに続いて小林専務から、熊本地震災害特別見舞金支給と火災共済キャンペーンについての報告と訴えがありました。

馬場目トミ子支部専務理事から活動報告、支出報告等と協議事項の提案がありました。

2016年地方ブロック支部交流集会での共済報告・共済分科会は、各理事が分担して行いましたが、共済に対して組合員の関心が高いこと、共済学校の開催や制度の普及など今後の取り組みに意欲的であったことなどが報告されました。

今年度予算の修正については、
＊還元金、報奨金等の収入が中心で業務収入がないので、特別税務対策の必要はない。繰越金はあってもかまわない。
＊予備費を創設し、当面、事務所費、電話代など中央本部会計への繰入金を支出する。
＊この間の剰余金の使途については、今後の理事会での検討課題とし、各支所・分所への配分は考えない。各支所への援助については、共済学校開催補助や地方ブロック支部交流集会の補助を中心に考える。
＊中央本部役員の共済掛け金は今まで通りとする。

などが確認され承認されました。

今後の日程が提案され、三上副理事長のまとめのあいさつ後閉会しました。

# みんなのひろば

## 支部の行動で何ができるか

三重・いなべ市　伊藤　春男67

「年金者しんぶん」を読んでいると、いろいろと工夫した取り組みが紹介されています。

たとえば1人では行きにくい介護施設を訪問して学習されていることが載っていました。

自分たちの支部で、どんなことができるかを考えさせられます。

いつも楽しく元気に、自分の思っていることをやりたいと思います。

## 5年がたった福島を訪ねる

北海道・登別市　小川　智恵子73

東日本大震災から5年の福島を訪れました。地震・津波、放射能汚染。目には見えない放射能に襲われた地域は人の影も見当たらず、静まりかえっていました。

東電と国にトコトン責任をとらせましょう。早い幕引きにのってはいけません。

## 希望をすてないでください

兵庫・三木市　藤原　雅子67

熊本で大きな地震がおきました。その後も地震は大分まで広がり、震度1以上の地震が1000回以上も続いています。

私たちも阪神淡路大震災を経験しましたが、今回のように大きな余震が長く続かなかったと思います。改めて自然の脅威を感じます。

日本の真ん中と東と西で発生した地震。地震国日本を実感しています。この国に原発なんてもってのほかです。

被災された方々には言葉もありません。募金ぐらいでしか支援できませんが、希望をすてないでください。

## 要求をもとにコツコツ活動

愛知・名古屋市　服部　茂子

小さな支部ですが、みなさんの要求をもとにコツコツと活動。この間、絵手紙の会、うたう会を通じて5人の加入がありました。

## 財布の紐締め趣味を楽しむ

大阪・岬町　池浦　雅子

3年前に退職してすぐ加入し、やっと年金をもらえるようになったので、みなさんの仲間になりました。

年金額の低さにがっかりですが、財布の紐を少しかために締め、ハワイアンキルト、さをり織り、ヨガ、ソフトバレーと趣味を楽しんでいます。

今年から地区の仕事も引き受け、苦手なパソコンに向かっています。

## 私の一枚

タヌキも満足そう

兵庫・神戸市　藤田　幸子

春が訪れ、満開の花の下で、笑顔があふれそうなタヌキさんです。

これからもみなさんの声を聞きながら要求を実現し、年寄りいじめの安倍政治をやめさせるようにがんばります。

## できることで恩返ししたい

東京・足立区　荒井　一陽65

3月で退職しました。これからは趣味の俳句と写真を楽しみつつ、恩返しのつもりで社会の平和のためにできることをやっていこうと思います。

## みんなが声をかけてくれる

宮崎・延岡市　喜多　友里恵24

コンビニも一番近くて20分かかり、大きなスーパーもなく小さな商店が3つあるだけです。

買い物には不便さもありますが、子育てをするのにはとてもいい環境だと思います。1歳7カ月になる息子と散歩していると、地域のみんなが声をかけてくれます。

おじいちゃん、おばあちゃんが多いので、地域のみんながかわいがってくれます。私はこんな田舎が大好きです。

## 会社に残ろうと思うのだが

埼玉・飯能市　熊元　敏夫67

まもなく68歳、賃金が3割ずつ減少し、3回目の定年を迎えます。

地方からきて知人も少なく、100％会社人間となったので辞めるのが怖いです。健康で働けるうちは、アルバイトで残ろうと思います。

そうすると、年金者組合のサークル活動は平日が多いので参加がむつかしくなります。地域での交流も身体が動く若いうちからでないとむつかしいので悩んでいます。

## プランターに小松菜の花が

東京・台東区　岡安　慶子73

わが家では根のついた小松菜を買ったらプランターに植えます。葉を食べ、次は花を楽しめる小松菜は大好きです。

## 署名の目標達成まで後少し

青森市　釜萢　勉

2000万署名の個人目標は200筆です。町内会や職場の近所も回って186筆集まりました。目標までもう少しなのでがんばります。

▼訂正＝「みんなのひろば」（316号）の「前向きに考え努力したい」を投稿されたのは宮木順子さんでした。お詫びし訂正します。

静岡・掛川市　榛葉　あき子

石川・白山市　屋敷　武彦

# 北から南から

■鉄路が心配？

北海道・函館市　杉本　邦雄68

新幹線の開業で北海道が目立っているようですが、今後の鉄路が心配です。

開業後のしばらくは新幹線も賑わうのでしょうが……。

■「生涯現役」で

宮城・多賀城市　阿部　範子

昨年10月に加入しました。

「生涯現役」と宣伝した手前、後期高齢者になったいまも介護施設で看護師として働いています。若さを演出するのが大変です。

■勇気をもらう

神奈川・藤沢市　大崎　師寿生73

7カ月間入院し3月中旬に退院しました。入院中は「年金者しんぶん」から随分勇気をいただきました。

健康のありがたさを日々痛感しています。

■支部でお花見

福井・敦賀市　木崎　広子66

支部主催のお花見は、桜の名所・金ヶ崎宮。組合員の畑の横にシートを敷いて、ごちそうやおしゃべりで楽しかったです。

■早速声かかる

愛知・豊田市　秋山　勝二66

つながりを増やそうと、地域の高齢者組織に入会しました。

犬の散歩中に、早速声がかかりました。総会で出会った会員さんです。近所づきあいも大切と感じました。

■2人が役員に

大阪・松原市　國友　靖子76

「年金引き下げ、戦争する国許さない」集会に仲間と参加しました。支部総会に向け、新しく2人が役員に加わってくださることになりました。行動すると、何かしらいいことがあります。

■元気でいたい

島根・出雲市　今岡　浩92

各地から花だよりが報じられ、こちらも桜のつぼみが大きく膨らんできたが、「寒の戻り」とかで低温に注意が必要という。

風邪に気をつけて春本番を迎えたい。

■顔見上げたら

沖縄・那覇市　田中　知子67

スーパーで見切り品の果物を物色していたら、周囲から次々と手が……。顔を見上げたら、みんなご同輩？

## いきいき苺子さん 野上周子 ⑭

# 旅

## 大分県湯布院 火の国と湯の国 痛みを越えて再び

最初の地震を映す画像の揺れと、熊本城から立ち上る白い煙が気になった。後からあれは天守の瓦や石垣が崩れ落ちた際の砂煙だと聞いた。熊本城に魅せられて訪ねたいと思っていた矢先のことだった。熊本県と大分県では揺れが続き、避難されている人、自宅で眠れぬ夜を過ごす人の不安はいかばかりかと思う。

大分県で大きな被害が出たのが日本屈指の温泉街・由布市湯布院町だ。川北地区では家屋の損壊が相次いだ。温泉街は建物が無事で営業している所も多いが予約はほぼキャンセルとのこと。

避難所の高齢の女性が「大分のことも忘れんで」と話していたと、これは知人からの情報。報道は少なくても支援の手が少ないわけではない。女性の懸念は今後のことも含まれるのだろうか。

湯布院（由布院）の街は何度か歩いたことがある。JR由布院駅を降り立つと、豊後富士と呼ばれる由布岳（1583㍍）が目抜き通りの真正面に尾根筋を見せていた。カフェや土産物屋を抜けて金鱗湖に向かえば一気に幻想的な世界へと入り込む。もっとも昼間は観光客で明るく賑わい、独特な雰囲気を醸し出すのは早朝だ。湖底から湧き出る温泉の湯気と朝霧が混ざり合い、水に遊ぶ鳥たちを包んでいた。

湯布院の街と由布岳（撮影は震災前。温泉街はほぼ変わらず）

くじゅう連山や長者原のタデ原湿原では春の野草が花を咲かせている

由布院駅

豊後富士＝由布岳

洒落た街である一方で津江地区には田園地帯が広がる。田んぼのあぜ道を歩きながら由布岳を眺める。地元の自慢はむしろこの田園風景だと聞いた。高齢化が進み、農家の人手不足が当時の課題だと記憶している。これからは復興が加わるだろうが、まず日々の暮らしが取り戻せることを願わずにはいられない。大分も熊本もまた訪ねたい。街を見守る由布岳も日本を見ている。そんな気がする。（井上ますみ）

由布院温泉観光案内所☎0977・84・2446

阿蘇くじゅう国立公園のビジターセンター等、観光案内所は通常通り営業。周辺の道路状況も案内。

## 詰将棋（解答12面）

九段 西村一義

初級クラス

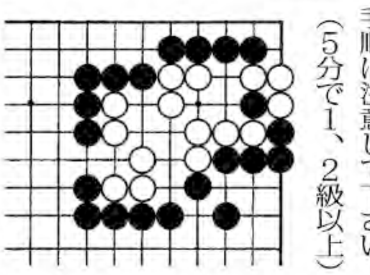
「ヒント」桂はとどめに使う……。（10分で1級）

持駒 飛桂

## 詰碁

九段 石榑郁郎

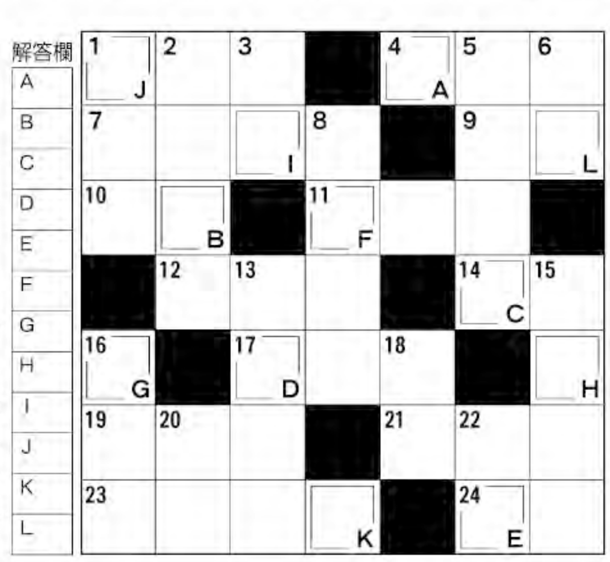
黒先「ヒント」眼形を奪う手順に注意して下さい。（5分で1、2級以上）



## らくらくパズル〈第318回〉

戦争法強行や社会保障削減を続ける現政権には退場を迫りましょう。カギで二重マスにあてはまる仮名文字をみつけ、AB～KLの順に並べ、あることばにして下さい。

（出題＝冒険王）



### ◎ヨコのカギ

1、石油、石炭、天然ガスなどは□□□燃料と呼ばれる
4、♪若くあかるい歌声に 雪崩は消える花も咲く □□□山脈雪割桜…
7、神社や寺に参拝するための道
9、朝起きたらすぐに□□を開けて換気
10、吹くからに秋の草木のしをるれば□□山風を嵐といふらむ（百人一首）
11、孫が□□□保育所に入れず無認可保育所に預けている
12、「□□□ならず二度までも」
14、卸売市場は朝早くから□□売りの声で賑わう
17、□□□帝国。15～16世紀に南アメリカのアンデス高原を中心に栄えた帝国
19、人の目をあまり□□□せず自由に生きよう
21、和服を着たいので□□□教室へ
23、沖縄などで門や屋根にある獣の置物
24、蒸留酒の一種で主にカクテルで飲む。□□・フィズ

### ◎タテのカギ

1、物価高で出費が□□□ので食費を切り詰めている
2、草加□□□□、南部□□□□、米菓□□□
3、寄席は入場料のことを□□銭という
5、メニューに迷ったので□□□□コースを注文した
6、□□水は夏は冷たく冬は温かい
8、北海道旅行で御飯が見えないほどの□□□□を食べた
13、生活保護の支給額は6区分の□□□□がある
15、憲法違反の戦争法廃止で□□□□主義、民主主義守ろう
16、茸の一種でマンネンタケとも呼ばれ、漢方薬、健康食品などに用いられる
18、□□食へば鐘が鳴るなり法隆寺
20、孫にせがまれて東京ディズニー□□□に行った
22、□□希美、□□仁成、□□つま

### 応募方法

解答 ハガキ（メールも可）。氏名・住所をお忘れなく。年齢・支部名もどうぞ。

宛先 〒170－0005東京都豊島区南大塚1－60－20天翔大塚駅前ビル「年金者しんぶん」パズル係。

E-mail/honbu@nenkinsha-u.org

締め切り 7月20日消印有効

▽正解者の中から抽選で、20人に図書カードを贈ります。

▽ハガキの余白に日ごろの感想、本紙への意見などをお書きください。「みんなのひろば」欄に掲載させていただくことがあります。

第316回パズル解答

応募536人のうち正解は526人でした。

〈正解〉コジンノソンゲンマモレ（個人の尊厳守れ）

長谷川信博（北海道）
田畑弘子（北海道）
金野隆弘（岩手）
小原政保（秋田）
竹内幸子（埼玉）
中村喜久枝（千葉）
関口隆（神奈川）
品川洋（新潟）
櫻井多美子（静岡）
天野貞彦（愛知）
榎本修一（三重）
前川嘉之（京都）
大橋良夫（大阪）
藤嶋節子（大阪）
平岡純子（兵庫）
板東正之（兵庫）
川瀬洋子（奈良）
福間恵美子（島根）
内田孝道（徳島）
林田エイ子（熊本）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ハ | イ | ジB | ■ | ア | ソE | コ |
| ゲG | ■ | ソ | ウ | マI | ト | ウ |
| ミ | ノD | ■ | イ | ギ | ■ | ウ |
| ■ | キ | リ | ンF | ■ | マ | ンC |
| レK | ■ | ニ | ク | ソ | ンH | ■ |
| キ | チ | モJ | ■ | ウ | カ | イ |
| シ | バ | ■ | タ | コA | イ | ト |

# レクリエーション

平日でも観光客に人気の中津城

## 長湯温泉と城と

福岡・田川支部

3月28日、22人で中津市と長湯温泉へ。

薦神社は全国八幡宮の総本山宇佐神宮と深い関わりを持つという。くすの大木と重要文化財の神門が目をひきました。中津城では天守閣内の黒田官兵衛資料館で歴史を学習。

翌日は竹田市岡城址と竹田市街を散策。坂道の多い所を頑張りました。（敷地光彦）

## 観桜バスハイク

岩手・一関支部

春もたけなわの4月20日、24人で秋田県横手市へ。石坂洋二郎文学記念館、横手公園（城跡・戊辰戦争で落城）で観桜＝写真左＝のあと増田町真人公園でお花見弁当と散策。1人加入。（菊池正男）

## 国東半島長崎鼻

大分・大分西支部

4月17日、国東半島にある花の岬・長崎鼻へバスハイク。雨も長崎鼻に着いた頃には上がり、段々畑は菜の花が圧巻でした。

岬から海を眺めながら＝写真右＝お弁当。

山香温泉「風の郷」の温泉はお肌すべすべでした。（秦美智子）

## 桜の花が舞う中

和歌山・紀の川支部

地域で集まろうと、4月9日、貴志川地区で花見の会。

好天に恵まれ、桜吹雪が舞う中で11人で手作りの料理を持ち寄り、安上がりながら舌鼓を打ち、話もはずみました。（堀口恒夫）

## カタクリの花と

青森・三八支部

4月11日、25人の浅虫湯の島カタクリツアーは降雪で船が欠航。夏泊半島の大島へ変更後に晴れ上がり、紺碧の青森湾～北海道がくっきり。カタクリに会えました。（廣瀬郷美）

# 書棚

童話集

## 譲ケ葉森

川口　一夫　著

500円
㈲愛媛民報社

本書には15話が収録されています。この連作にはアジア・太平洋戦争直後の愛媛県南部の田舎に育つ少年たちの健康そのものの姿が描かれています。

あの食糧難の時期に自然の幸に恵まれ毎日のように野山や川に時を過ごす少年たち。祖父母、親兄弟、近所の人々、先生、友との交わりの中で、生きる知恵と逞しさを楽しく賢く学んでいく姿に感動します。著者が定年後も一途に社会進歩のため国内外を駆けめぐる今日の姿とも重なります。ぜひご一読を。（民主文学えひめの会会長　大澤博明）

**プレゼント**

本書を抽選で5人の方にプレゼントします。ハガキに図書名記入のうえ書棚欄まで。6月25日締切。

## 読者プレゼント

3月号掲載の『実験大学』は36人の応募がありました。抽選で次の方に贈ります。

（敬称略）

鳥宮　勝江（北海道）
雪田　清一（青　森）
村越　繁（東　京）
石野　望（京　都）
前島　武昭（高　知）

＊購入希望者は本代（2000円＋税）郵送料とも負担となります。詳細は編集部まで。

# 年金者文芸

文芸作品募集　ハガキに作品と住所、氏名、年齢を添え、短歌、俳句、川柳宛を明記。文芸欄まで。FAX・メールも可。毎号25日〆

## 短歌

病妻（つま）の名のニュースに載りぬ新加入その日ほんのり薄化粧して
北海道小樽市　棟　徹夫94

芽もくすむ化石のごときりんご園根明けに鵜命打ち込む
青森県弘前市　今井　孚79

ニンニクと玉ねぎイチゴ生きてるかおずおず歩む雪解けの畑
秋田県鹿角市　小林　健69

さよならと枝の花びら舞ひ散りぬ一瞬止まる風のやさしさ
茨城県鹿嶋市　鈴木　隆78

卵とじの百合根ふっくら煮え上がり遠き記憶の母がいるなり
岐阜県土岐市　中島　澈81

一斉に芽を出す小さき野草さへいのちの限り生きんとすなり
三重県伊勢市　澤村　節子84

朝の四時豆腐づくりの臼を引く父母の仕事の苦難を偲ぶ
鳥取県境港市　井上　幸枝

テンポよく太鼓の音はひびきけり桜咲く里まつりの稽古
愛媛県今治市　大澤　博明76

ぐらぐらと独り暮しの不安さよ人に会いたき余震つづく夜
佐賀県佐賀市　詫摩　次郎83

庵より牧水生家よく見えて年金の会済ませて遊ぶ
宮崎県日向市　黒木　直行73

## 俳句

はいかいの兆しが少し花三分
千葉県千葉市　佐藤　久代86

花霞死に行く若き思いあり
千葉県千葉市　田中　武利86

けん玉に挑む八十路や花は葉に
千葉県銚子市　梅田　歌子79

竿だけや売り声弾む日永かな
福井県福井市　田邉　一彦85

紅唇の吸ひ出してゐる蜂の毒
静岡県藤枝市　清水　伸二84

万緑や声まで染まりこだまする
愛知県瀬戸市　山田　良裕81

戻り冷えせせらぎ聞こゆ椿園
愛知県春日井市　太田　馨79

花筏めだかの瓶にも組まれけり
三重県伊勢市　佐藤　輝巳82

雪柳花を違（たが）えて風を待つ
京都府長岡京市　関　剛79

まろやかに蓬の餅を摩（さす）る妻
京都府亀岡町　清水　一成79

杖忘る日ありて家路風薫る
大阪府堺市　金森　薫87

粕汁によひのまわりし木の芽雨
兵庫県姫路市　岸本　守78

落花浴び閉門と云う仕事終へ
和歌山県和歌山市　矢野　淑枝87

遺稿集読めば窓辺に花吹雪
和歌山県岩出市　七条佐代子

## 川柳

路地裏の居酒屋似合う老二人
北海道札幌市　井上　洋二85

アメリカにかけた梯子が外れそう
青森県弘前市　齋藤　紀75

この年で何の因果か花粉症
山形県鶴岡市　成澤　昇80

署名して少し政治が近くなり
福島県郡山市　先﨑　伍郎71

老眼鏡はずし曽孫を目に入れる
埼玉県桶川市　星野　紀治76

妻の年忘れて干支で指を折る
千葉県白井市　佐々木正康76

清正公平成地震は想定外
神奈川県横浜市　毛利やすひこ82

思いやり米より先に被災者へ
岐阜県多治見市　宮地　純二63

懸賞金贔屓の力士取り損ね
岐阜県大垣市　奥田　進75

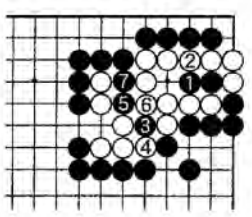
川柳子の六十三歳羨まし
鳥取県大山町　大久保禮吉83

死ぬものかお墓のローン済むまでは
岡山県倉敷市　荒井　清80

文芸欄は編集部選。優れた作品とともに多くの方の作品を紹介できるよう配慮しています。なお、二重投稿はご遠慮ください。

◇囲碁の解答

黒1を決めてから3と打つのが大切な手順。白4に黒5、7で白死。黒1ですぐに3は白1黒2白7で生き。白4で7なら黒6で白死です。



◇将棋の解答

▲2二歩成△同玉▲2三飛打△1二玉▲2一飛成△同玉▲2三飛成△2二合▲3三桂まで9手詰

〈解説〉

5手目▲2一飛成がうまい決め手となります。この▲2一飛成のところ▲2四桂△同金▲1三飛成△2一玉▲2四竜は△2二歩で届きません。